

# 東員町地域公共交通利便増進実施計画(概要)

■東員町は、町の中心部に、中部公園、役場、JFLサッカーチームがホームスタジアムとして活用する陸上競技場などの公的施設とローカル鉄道駅が集約し「まちの顔」として交流やにぎわいを創造する地域づくりを進めています。また南部には大型ショッピングセンターがあり多世代の買い物拠点として生活を支えています。この背景からオレンジバスの「まちの顔」エリアと大型ショッピングセンターへのアクセス向上を視点にルートとダイヤの再編を行い、利便性を向上し利用者の増加を目指します。

- ・計画作成自治体 三重県東員町
- ・事業実施区域 東員町全域
- ・事業実施予定期間 R5年度～R7年度

## 事業の内容

### 1 ルートダイヤの再編

- ①**東部線**を「まちの顔」エリアとイオンモール東員に延伸
- ②**南北線**の便数の少なかった西部エリアの便（稲部系統）を増便
- ③**南北線**の再編で、町の人口の半分が居住する北部団地から「まちの顔」エリアやイオンモール東員へ乗換なしでのアクセスを実現
- ④**東部急行線**のダイヤ見直しで、町の中心を横断する北勢線駅への接続向上

### 2 再編と併せて行う地域公共交通利用の円滑化事業

民間路線バス(イオンモール東員線)との協調ダイヤ、デジタル技術を活用したバスの位置情報や乗継ぎ情報の発信 など

「まちの顔」  
エリア



- オレンジバス東部急行線（朝夕便※）
- オレンジバス東部線（昼便）
- オレンジバス南北線（昼便） 笹尾・城山（城山・笹尾）系統
- オレンジバス南北線（昼便） 三和・稲部（稲部・三和）系統
- 桑名阿下番線（幹線）
- ★ 幹線と接続するフィーダーバス停
- イオンモール東員線

## 事業の効果

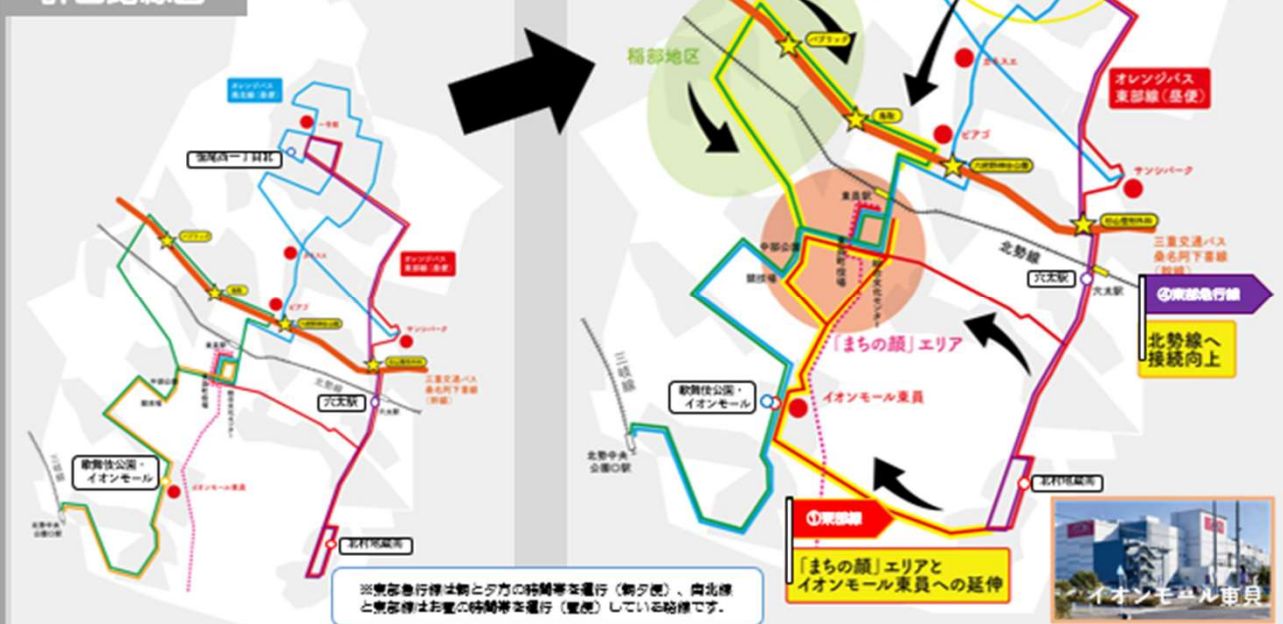
### ・町の中心部の主要施設へのアクセス性の向上

区間	再編前	再編後
オレンジバス（東部線） 北村地蔵南～ 歌舞伎公園・イオンモール	約36分 (乗換1回)	<b>約10分 (乗換なし)</b>
オレンジバス（南北線） 笹尾西一丁目北～ 歌舞伎公園・イオンモール	約65分 (乗換1回)	<b>約66分 (乗換なし)</b>
オレンジバス（南北線） 稲部系統	4便/日	<b>8便/日</b>

### ・電車からバスへの乗継ぎ時間の短縮

区間	再編前	再編後
穴太駅でのオレンジバス への乗継ぎ	最大約26分待ち	<b>最大約8分待ち</b>

## 計画路線図



※東部急行線は朝と夕方の時間帯等運行（朝夕便）、南北線と東部線はお昼の時間帯等運行（昼便）している路線です。

